

茅ヶ崎市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム 2023

1 目的

茅ヶ崎市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化促進において所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、改修事業者の技術力向上、市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、茅ヶ崎市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、住宅の耐震化に係る支援目標を設定し、その進捗状況を把握、検証、公表をするとともに、取組の見直しや改善を図ることで住宅の耐震化を推進することを目的とする。

2 位置づけ

アクションプログラムは、茅ヶ崎市耐震改修促進計画第4章2（3）「耐震化を促進する施策」に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

計 画	令和5年度取組内容	令和5年度目標
	【財政的支援】 i) 木造住宅の耐震診断に対する費用の一部を補助 ii) 木造住宅の耐震補強工事に対する費用の一部を補助	・木造住宅に対する耐震診断費補助：46件 ・木造住宅に対する耐震補強工事費補助：20件
	【普及啓発等】 i) 住宅所有者に対して直接的に耐震化を促す取組 ・木造住宅の所有者宛にダイレクトメールを送付 ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果報告時にリーフレットを配付し、耐震改修を促進 ・耐震診断後、耐震改修未実施者へ電話連絡やダイレクトメールの送付等により耐震改修を促進 iii) 改修事業者の技術力向上等 ・県や関係市との共催により木造住宅耐震改修実務セミナーを開催 ・木造住宅耐震診断士名簿を作成しホームページに公開 iv) 一般への周知普及 ・広報紙等での周知、リーフレットの配布、防災イベント等への出展 ・建築なんでも相談（無料耐震相談）を年4回以上実施	前年度までの実績（過去3年分） 令和4年度 ・木造住宅に対する耐震診断費補助：12件 ・木造住宅に対する耐震補強工事費補助：7件 令和3年度 ・木造住宅に対する耐震診断費補助：21件 ・木造住宅に対する耐震補強工事費補助：10件 令和2年度 ・木造住宅に対する耐震診断費補助：29件 ・木造住宅に対する耐震補強工事費補助：15件

自己評価	令和4年度の実績	令和4年度の課題
	<p>【財政的支援】</p> <p>i) 木造住宅に対する耐震診断費補助：12件</p> <p>ii) 木造住宅に対する耐震補強工事費補助：7件</p> <p>【普及啓発等】</p> <p>i) 住宅所有者に対して直接的に耐震化を促す取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧耐震基準の木造住宅の所有者宛にダイレクトメールを送付908件 <p>ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断結果報告時に説明等により耐震改修を促進 <p>iii) 改修事業者の技術力向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断士名簿を作成しホームページに公開 <p>iv) 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築なんでも相談（無料耐震相談）を4回実施 ・戸別訪問型の建築なんでも相談を1回実施 ・広報紙及び消防防災フェスティバルにて周知を実施 	<p>・新型コロナウイルス感染症対策による外出自粛等の影響もあり、耐震診断や耐震補強工事の補助金申請件数が伸び悩んでいる</p> <p>・耐震診断から耐震改修まで着実につなげる必要がある</p> <p>改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断事業補助金及び木造住宅耐震補強事業補助金の補助対象の拡充 ・木造住宅除却補助制度の創設 ・広報紙やイベントによる周知に加え、市民ふれあいプラザでの展示等を利用したPRを実施 ・木造住宅の所有者宛のダイレクトメールを送付した時期に合わせた建築なんでも相談の実施